



えんだより



2022年2月
吉野幼稚園

主 題：「認め合う」

聖書のことば：「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。

すべての事において感謝しなさい。」(テサロニケ 5:16)

早いもので、今年ももう1か月が過ぎてしまいました。昔から「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言われていて、3学期はあっという間に過ぎていくようです。今年度も、残り2か月を切ってしまいました。

子どもたちは、コロナ禍の中、寒いながらも元気に登園して、園生活を頑張っている様子で、私も元気をたくさんもらっています。一方、厳しい寒さなどで体調を崩す子供もいるようですので、引き続きご家庭での健康管理（毎朝の検温、うがい手洗い、栄養、睡眠、運動等）に留意していただきますようお願いいたします。

さて今回は、毎日の園生活の中で子どもたちがいつも唱えている「お祈り」について、少し説明したいと思います。吉野幼稚園は、教会幼稚園ですので、神様の話や神様へのお祈りを大切にしています。お祈りの前後には、「十字架のしるし（十字を切る）」をします。【十字架のしるしとは、「父と子と聖霊のみ名によってアーメン」と言いながら、右手で自分の額（父と）と胸（子と）、左肩（聖霊の）、右肩（み名によって）を順に触れて、その後両手を合わせます（アーメン）】

カトリック教会では、いろいろなお祈りがありますが、一番たいせつで中心となる、また一番親しまれている「お祈り」が二つあります。「主の祈り」と「アヴェマリアの祈り」です。主の祈りは「天におられる私たちの父よ、み名が聖とされますように……」（この後は、子どもさんに聞いてみてください）という祈りで、イエス様ご自身が私たちのために、教えてくださった唯一の祈りです。神さまに向かって、「私たちの父よ」と祈ることができるなんて、なんと素晴らしいことなのでしょう。天のお父様がどのような方なのか、聖書や絵本、さまざまな体験を通して、これからずっと、そしてより深く学んでいきましょう。

日常生活のいろいろな場面で、お祈りが自然に出てくるようになるといいですね。

園の教育と、家庭での教育が一体となって、すばらしい御子を育ててまいりましょう。

【園長 野田弘之】

2月のねらい

- Aグループ・自分なりの目標を持って活動に取り組み、達成することの喜びを感じる。
- Bグループ・活動の中で自分らしさを発揮し、頑張ろうとする。
- CDグループ・好きな友達を誘ったり、誘われたりして、気の合う友達と遊ぶ。